

<<<今号の目次>>>

1. コラム

「男性育休をニューノーマルに」

2. 最新情報

《地方公共団体等の動き》 12件

---

■□■ 1. コラム



「男性育休をニューノーマルに」

---

NPO 法人ファザーリング・ジャパン 代表理事 安藤 哲也

男性の育児休業取得を進めることを主な狙いとした育児・介護休業法の改正案が今国会で審議入り。4月16日に参議院を通過した。遡れば育休法は1992年に初めて施行され、いく度かの改正を経て現在に至るが、2010年の改正ポイントも「父親も子育てができる働き方の実現」。「パパ・ママ育休プラス」等が新設されたが、あまり浸透せずその後も取得率は微増傾向。2019年は7.48%に止まる。女性の取得はどの事業所でも当たり前になったが、いわゆる「マミートラック問題」は続き本質的な女性活躍社会になっていない。加えて減らない児童虐待問題、また少子化やジェンダーギャップの議論も加速する中、政府もいよいよ本腰を入れざるを得なくなったという構図だ。

今回の改正では、対象として父親を念頭に置きながら、子供が生まれた直後に通常の育休とは別にとることができる「出生時育児休業」の制度を新たに設け、子の生後8週までに最大で4週取得できる。これは深刻な「産後うつ」問題の予防にもなる。「産後、日中も夜間も全て一人で育児を担った。夫に協力してもらえていれば」という女性は多い。平成28年度の厚労省の調査によれば、産後うつ病の好発時期は産後4週以内であり、産後は約10～15%の女性にうつが見られ、発症のリスク因子として、ソーシャルサポート不足などが挙げられている。また、新制度では子の出生後8週間に配偶者の出産時と退院時など2回に分けて育児休業を取得できることとした。

これだけ手厚く世界的に見てもハイレベルの制度が出来ても、男性の取得率が伸びない原因は何か？男性自身の意識は10年前に比べたら格段に変化したが、やはり働き方や取りづらさい職場の風土が問題なのだ。今回の流れの中で、「男性育休義務化」という言葉が使われ

ているが、これは本人への義務化ではなく企業（事業所）の労働者への育児休業の取得の働きかけの義務化という意味。新制度では、本人の取りやすさを重視し取得申請期限を現行の1か月前から「2週間前」までに短縮。希望すれば休業中に一定の仕事をすることも可能になる。逆に企業には育休の対象者に個別に制度を説明して意向を確認すること、労働者数が1,000人以上の企業には取得率の公表も義務づけた。田村憲久厚生労働相は国会の記者会見で「男性にしっかり育休を取ってもらうためには、環境整備が非常に重要だ。その責任は各企業にある」と強調した。

コロナ禍でテレワークや、飲み会が減って家に早く帰る生活が当たり前。仕事中心の生活が強制的に引きはがされた結果、男性の意識はさらに変化したように感じる。このような環境変化の中、今回の育休法改正で男性育休がニューノーマルになり、ワーク・ライフ・バランスの浸透によって社員の幸福感が高まり、笑顔の子育て家庭が増えていくことを切に望む。

---

## ■□■ 2. 最新情報

---

### 《地方公共団体の動き》

#### 【北海道】北広島市

ワーク・ライフ・バランス推進事業助成金

→北広島市内の中小企業等がワーク・ライフ・バランスを推進する取組を実施した場合、その事業主に対し、その費用の一部を助成金として交付します。

[https://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/hotnews/detail\\_sp/00132549.html](https://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/hotnews/detail_sp/00132549.html)

#### 【福島県】

働き方改革支援奨励金について

→男性の仕事を優先するライフスタイルの見直しを進め、男性にも育児への参加を促進している企業や、長時間労働の是正、年次有給休暇の取得促進により、仕事と生活の調和がとれた働きやすい職場環境づくりに取り組む企業に対し、奨励金を交付します。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/32011c/shourei.html>

#### 【茨城県】

「働き方改革優良（推進）認定企業」募集中です

→茨城県では、すべての労働者が働きやすい環境づくりに向けて、「働き方改革」に積極的に取り組む企業、取組が優れた企業を認定する制度を創設しました。認定を受けた企業に対しては、人材を確保しやすい環境となるよう、県が支援いたします。多様な働き方や業務効率化などの働き方改革に取り組み、働き方改革優良企業の認定を目指しましょう。

<https://www.pref.ibaraki.jp/shokorodo/rosei/rodo/wlb/nintei.html>

### 【栃木県】 足利市

令和3年度働き方改革促進支援事業費補助金申請受付中

→今般発生した新型コロナウイルス感染症は、国内における働き方を大きく見直すきっかけにもなりました。この働き方の変化は、新型コロナウイルス感染症の終息後も続く想定され、様々な働き方を選択できることが、今後の企業活動や地域にとって必要な要素となり、雇用対策の一助になるとも想定しています。そこで、足利市では、事務所等において様々な働き方に取り組んでいただけるよう、働き方改革に係る事務スペース確保を目的とした事務所等の整備及びオフィスの賃料等の一部を支援させていただきます。

<https://www.city.ashikaga.tochigi.jp/page/hatarakikata2021.html>

### 【埼玉県】 さいたま市

働く人の支援ガイド 2021

→これから社会に出て働く人や、働き出して間もない人等が、安心してのびのびと働けるよう、その一助となることを目的に、『働く人の支援ガイド 2021』を作成しました。働く上で、最低限身に付けたい法令や制度の基礎知識（労働時間や仕事と家庭の両立等）に加え、相談機関等の情報を掲載しています。

<https://www.city.saitama.jp/001/005/005/p013297.html>

### 【東京都】

#### ●労働セミナー「女性活躍推進のポイントと実践事例」

→ダイバーシティの重要性が高まる中、その第一歩として、職場における「女性活躍推進」についても具体的取組が求められています。どのように実践していくべきか、数多くの企業をサポートし、成功に導いてきた（株）ワーク・ライフバランスから講師をお招きし、実践事例を踏まえて解説します。

- ・日時・内容：2021年6月17日（木）14:00～16:00 女性活躍推進の意義とポイント  
2021年6月28日（月）14:00～16:00 女性が輝く職場づくり

・講師：社会保険労務士 二瓶美紀子氏

・会場：東京都国分寺労政会館

・対象：使用者、企業の人事・労務管理担当者、テーマに関心のある方

・定員：50名

・申込方法：電話、FAXよりお申込みいただけます。（インターネットでの受付は終了）

[https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/seminarform/index/detail?kanri\\_bango=seminar-koku-000155](https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/seminarform/index/detail?kanri_bango=seminar-koku-000155)

#### ●東京ライフ・ワーク・バランス認定企業募集中

→東京都では、生活と仕事の調和の実現に向けて、優れた取組を行っている中小企業等を「東京ライフ・ワーク・バランス認定企業」として表彰し、広くPRすることで、中小企業のさらなる取組を促進しています。認定企業は合計13社程度選定し、その中から大賞と優秀賞の受賞企業を選定します。さらに令和3年度は、男性の育児と仕事の両立に関し、特に優れた取組を実施した企業を新たに特別賞として表彰します！

・募集期間：2021年4月20日（火）～6月21日（月）

<https://www.hataraku.metro.tokyo.lg.jp/hatarakikata/lwb/ikiiki/nintei/index.html>

#### 【石川県】

石川県パパ子育て応援企業認定について

→石川県では、男性の子育て参画を促進することを目的に、石川県ワーク・ライフ・バランス企業に登録した企業のうち、男性従業員が子育てに参加しやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を「石川県パパ子育て応援企業」として認定しています。認定企業は、県ホームページに取組内容を掲載するほか、認定書を交付します。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kodomoseisaku/wlb/nintei.html>

#### 【山口県】

山口県内企業の「働き方の新しいスタイル」導入の取組を御紹介！

→コロナ禍を契機として、デジタルを活用した働き方や柔軟な勤務形態など、工夫をこらしながら「働き方の新しいスタイル」の導入にチャレンジされている県内企業の取組紹介動画を YouTube で公開しています。

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15900/newstyle2021/index.html>

#### 【徳島県】 徳島市

職場環境改善・働き方改革に取り組む企業を募集します。

→徳島市では、女性、若者等の就業を促進するために、働き方・休み方の改善に積極的に取り組む企業等を「職場環境改善・働き方改革宣言企業」として認定し、その取組を広く発信することにより、市内企業等の働き方・休み方の改善に向けた取組を後押しします。宣言企業が、従業員の働き方、休み方の改善を図るために制度整備に取り組んだ場合には、奨励金の交付や、制度の利用実績に応じて表彰を行います。

<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/shisei/keizai/jigyosha/roudou/worklife.html>

#### 【愛媛県】 松山市

まつやま働き方改革推進プロジェクト

TV番組「松山の『働く』が変わる時！」

→松山市内の働き方改革を紹介するTV番組。（1話あたり15分×12話）チャレンジ企業として自社の改革に挑戦する様子や複業を通じた都市部人材の活用、RPA（※）等による業務効率化など、松山市内で起きている改革の現状を紹介する番組です。働き方改革で仕事をもっとワクワクに！これまでの放送分は Youtube で公開しています。

※RPA：ロボティック・プロセス・オートメーション。人間がコンピュータを操作して行う作業を、ソフトウェアによる自動的な操作によって代替すること。

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/hatarakikata/hatarakikata.html>

#### 【高知県】

中小企業が実践しやすい取組手法とノウハウを伝授！「働き方改革推進職場リーダー養成

講座」を開催します！

→高知県では、働き方改革の取組を推進する職場リーダーに必要な知識や具体的なスキルの習得を目指した養成講座を開催し、働き方改革を力強く実行できる人材を育成することを目指します。

・日時：第1回6月17日（木）、第2回7月15日（木）、第3回8月26日（木）

いずれも13:00～16:30

・会場：ちより街テラス ちよテラホール（3階）

・講師：(株) ワーキンエージェント 働き方改革・業務改善コンサルタント 藤原 輝 氏

・対象：高知県内企業の経営者及び労務管理担当者、職場リーダーなど

・申込期間：2021年4月19日（月）～6月10日（木）

・申込方法：WEBまたはFAXにてお申込みください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/151301/2021041500227.html>

---

#### 【編集後記】

一部都府県へ3度目の緊急事態宣言が出されたり、まん延防止等重点措置が実施されたりしている中、外出自粛が続き、在宅時間が増加した方も多いことと思います。リンナイ株式会社が2020年9月に関東圏在住、20～40代の既婚男女（小学生以下の子ども有）1,000名を対象に実施した「夫婦の育児・家事」に関する意識調査によると、「コロナウイルスの影響で在宅勤務、在宅時間が増えたと答えた方が過半数」、「在宅時間が増えた男性の約6割が育児・家事参加率が上がった」、「コロナ禍で男性の育児時間は約3時間（コロナ前と比べて+1時間）、家事時間は約2時間（同+40分）に増加」等の結果が得られたとのこと。コロナウイルスの影響とはいえ、男性の育児・家事時間が増加したことは喜ばしいことです。育児と家事は私たちの生活に欠かせないものであり、各家庭でのルールづくりと家事分担の調整を行い、それぞれの仕事と生活の調和を図ることで、よりよい暮らしにつながるきっかけになればと思います。

※「夫婦の育児・家事」に関する意識調査（リンナイ株式会社／2020年10月公表）

<https://www.rinnai.co.jp/releases/2020/1013/>

---

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。

このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止はこちらから

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/unsubscribe.php>

配信先変更は上記により配信中止の後、こちらから新しいアドレスで登録

<https://nmg.cao.go.jp/cao007/subscribe.php>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/index.html>